

平成28年度 教育事業 おおすみくん家 キッズクラブ①

1 趣 旨 小学校1年生の子供たちが、親元を離れて共同生活や自然体験活動を行い、仲間と関わったり、遊んだり、協力したりする体験を通して、人とかかわる力や基本的な生活習慣を身に付けるとともに、体験活動の好きな子供を育てる。

2 期 日 平成28年6月18日(土)～19日(日) 1泊2日

3 対 象 者 小学校1年生

4 募集定員 30人 (申込者：141名)

5 参 加 者 34人

6 指 導 者 国立大隅青少年自然の家職員



7 日程と主な活動

1日目 6月18日(土)		2日目 6月19日(日)	
10:00	・受 付	6:00	・起 床
10:30	・出会いのつどい ・オリエンテーション	7:00	・荷物の整理
10:45	<チャレンジ1> 「ふれあいタイム」	7:30	・朝のつどい
12:00	・昼 食 (レストラン)	8:30	・朝食
13:30	・荷物の整理 ベットメイキング	9:30	・部屋, ろう下, トイレ清掃
15:00	<チャレンジ2> 「元気よく遊ぼう」 フィールドアスレチック	9:30	<チャレンジ4> 「ルールを守って仲良く遊ぼう」 ・輪投げ, RD チャレンジ, ボーリング 空き缶積み上げ競争
18:00	・夕 食 (レストラン)	12:00	・昼 食
19:00	・入浴	13:00	・ふりかえりタイム
20:00	<チャレンジ3> ・読み聞かせ	14:00	・別れのつどい
21:00	・就 寝	14:30	・解 散

8 事業運営について

小学校1年生が主体ということで、体験を通じた友だちとの交流活動や基本的な生活体験を位置付けてプログラムを計画した。また、より多くの子供たちに体験をさせるために定員以上の参加者で実施をした。

- (1) 早寝早起き朝ごはんの実施や食事及び寝具の準備、後片付け等の活動を通して、基本的な生活習慣への意識を高めさせるようにした。
- (2) フィールドアスレチックなどの自然体験活動、室内でのゲーム活動を通して、体験することの楽しさを味わえるようにした。
- (3) ふれあいタイムや交流活動(ゲーム活動)を通して、友だちの良さや協力することの大切さに気付かせるようにした。

9 事業実際

(1) ふれあいタイム

ふれあいタイムでは、初めて出会う参加者同士が、緊張をほぐしながら打ち解けられるように、「自己紹介すごろく」を行った。班付きのリーダーを中心に進めることで、コミュニケーションをとることが苦手な子供たちも、楽しみながら自己紹介をすることができた。また、じゃんけんゲームを行い、楽しみながら仲間とのふれあいができた。



(2) 元気よく遊ぼう

フィールドアスレチックの野外活動を実施した。職員及びボランティアの監視体制のもと、安全確保を十分行って活動を行うようにした。はじめは怖がっていた子供たちも、少しずつ慣れ活動を楽しむことができた。ゴールした子供は2回目のアスレチックの活動にチャレンジするなど、意欲的に活動に参加することができた。また、仲間へ声援を送る言葉がたくさん見られ、仲間意識も高めることにつながった。



(3) 読書を楽しもう

入浴後、キッズコーナにてDVD視聴を行った。それと併行してそれぞれが読みたい本を選んで読んだり、ボランティアによる読み聞かせを行ったりした。1日の疲れからか、途中で眠る子供たちもあり、部屋に行って早めに就寝する児童もいた。また、それぞれの部屋に帰ってからもボランティアによる読み聞かせを行ったことで、スムーズに就寝へとつながることができた。



(4) ルールを守って仲良く遊ぼう

2日目の午前中は、班ごとに分かれて、室内ゲームを行った。室内ゲームは、輪投げとRDチャレンジとボーリングの3種目をローテーションしながら活動を行った。基本的なルールは決めて取り組んだ。また、投げる距離は一人一人カードを引いた選択制で取り組ませたことで、カードを引く楽しさと活動の楽しさの両方を感じながら取り組むことができた。後半は、全班を集めて空き缶積み上げ競争を行った。まずは、一人ずつ時間を決めて取り組み、最後に全員で取り組んだ。周りの子供たちも自分の班の子供を応援する姿が見られたり、自分の班が勝ったときは、班のみんなで大喜んだりして、班としての一体感が生まれた。



10 成果

- 親元を離れて宿泊を伴う生活ということもあって不安や緊張を抱える中、各種体験活動や共同生活を体験することで、基本的な生活習慣を身に付けるきっかけを作ることができた。
- 交流活動、自然体験、読書活動、室内ゲームなど様々な内容を計画したことによって、子供たちは楽しく活動に取り組むことができた。
- 「早寝早起き朝ごはん」運動やきまりを守ることを意識させながら生活させることができた。